

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 Dual-energy CT による物質弁別能を用いた定量性の上腹部悪性腫瘍への有用性に関する検証
	●研究の対象 2021 年 4 月～2024 年 8 月に浜松医科大学医学部附属病院および福井大学附属病院で上腹部造影 CT 検査を受けられた方 100 名
	●研究の目的 Dual-Energy CT は 2 つの異なるエネルギー（管電圧）で撮影することで、物質吸収係数の違いから物質を区別したり、特定の物質のみを抽出することができる技術をもった最新の CT 機器で、当院でも導入されています。この技術を応用し、画像を解析することで、これまでの画像診断に加えて診療に有用な情報を得られる可能性があります。しかし、dual-Energy CT は近年臨床応用された技術であり、未解明の部分も大きいのが現状です。 今回の研究の目的は、撮影された CT 画像を解析することによって、複数の定量パラメーターから腹部悪性腫瘍の診断、悪性度、治療効果や予後などを非侵襲的に予測できる指標を探ることです。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2027年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では福井大学附属病院で得たデータを浜松医科大学へ提供します。データは CD-ROM に保存し、郵送で行います。CD-ROM に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報情報：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、造影剤アレルギーの有無、家族歴、生活歴、服薬状況 ・身体所見：身長、体重 ・臨床検査：血液学的検査(白血球数、ヘマトクリット値、ヘモグロビン値、血小板数)、生化学検査(AST、ALT、ALP、Bil、Col、Alb、BUN、Cr)、腫瘍マーカー ・造影 CT 画像検査データ ・病理組織所見：腫瘍組織診断
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名</p> <p>浜松医科大学 放射線診断学講座 尾崎公美 国立大学法人福井大学 大谷 昂</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にごその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《利益相反》</p>	<p>利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。</p> <p>福井大学では、この研究は、研究者が所属する診療科の研究費を用いて行われます。</p> <p>この研究は、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告し、利益相反状態でないと判定されています。研究を公正に遂行し、対象となる方に不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>【福井大学における研究責任者】 福井大学医学部附属病院 放射線部 大谷 昂</p> <p>【本研究に関する問い合わせ窓口など】 ○問い合わせ窓口（ご自身の試料や情報を使用されたくない方はこちらまでご連絡下さい） 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 福井大学医学部附属病院 放射線部 電話：0776-61-3111（内線 3410）</p> <p>○ご意見・苦情窓口 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 福井大学医学部附属病院医学研究支援センター 電話：0776-61-8529 受付時間：平日 8：30～17：15（年末年始、祝・祭日除く）</p> <p>【研究代表機関の連絡先】 〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号浜松医科大学 部署名：放射線診断学講座担当者：尾崎公美 TEL：053-435-2242</p>